
豊岡市地域デザインプラン

【竹野地域】



令和4年（2022年） 3月

地域デザイン懇談会の経過（竹野地域）

開催日	会場・人数	テーマ	概要	議事概要	
				WSの結果	アンケートの結果
第1回 3月14日 (日) 10:00～	■会場: 竹野南地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 19名	公共施設に対する意識共有	地区別(4テーブル)に分かれて、竹野地域にある公共施設を、5つの指標を用いて定性的に評価した。	<ul style="list-style-type: none"> 各施設への定性的な評価が比較された。 地区ごとの評価や利用状況等に対する意見があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設マネジメントについて概ね理解できたという意見が多かった。 【自由意見抜粋】 市の施設が分かって良かった。等
第2回 7月12日 (月) 19:00～	■会場: 竹野地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 23名	ライフスタイルイメージの確認	地区別(4テーブル)に分かれて、公共施設と自身の生活との関わりから課題を整理した。	<ul style="list-style-type: none"> 地区ごとに施設の利用状況等に対する意見が多くあった。 施設(ハコ)に対する意見より、施設(サービス)に対する意見が多くあった。 	<ul style="list-style-type: none"> 取り扱いが気になる施設として北前館や小学校が多く挙げられた。 【自由意見抜粋】 他の地域の考えを知ることができた。等
第3回 8月3日 (火) 19:00～	■会場: 中竹野地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 24名	必要な施設、市民サービスを整理	年齢別(4テーブル)に分かれて、公共施設の機能集約に向けて具体的に対話した。	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ施設、子育て支援施設、温泉施設への意見が多かった。 機能統合方法や、それぞれの施設のサービス向上化などの意見があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 【自由意見抜粋】 施設の利用価値を見出す話し合いができてよかった。他の地域の方々との意見交換、新鮮で良かった。等
第4回 10月16日 (土) 10:00～	■会場: 竹野地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 22名	必要な施設、市民サービスの整理	年齢別(4テーブル)に分かれて、施設の平面図を用い、機能集約に向けて具体的に対話した。	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ施設や観光施設の機能を別施設と統合するという意見があった。 小学校跡地の利用方法を検討するという意見があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 【自由意見抜粋】 代替え施設の築年数や面積を意識することができ、新たな発見であった。 詳しい施設のありかたは話しにくい。等
第5回 11月20日 (土) 10:00～	■会場: 中竹野地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 21名	公共施設再編モデルケースの検討	年齢別(4テーブル)に分かれて、公共施設の削減目標を意識した、公共施設のあり方について対話した。	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ施設や子育て支援施設等について、移転先の候補施設に対する意見があった。 施設を廃止や民間運営とした際の、防災拠点としての機能の検討が必要との意見があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 【自由意見抜粋】 皆さんの考え方も市の方向性とほぼ同一になった。 小学校跡地利用の議論をするべきである。 減らしていくという事は大変難しく感じた。等
第6回 12月19日 (日) 10:00～	■会場: 竹野南地区 コミュニティセンター ■参加者人数: 21名	竹野地域デザインプラン案の作成	年齢別(4テーブル)に分かれて、公共施設のあり方について、これまでのアイデアを踏まえて対話した。	<ul style="list-style-type: none"> 各公共施設のアイディアに対するコンセプトや、まとめについて対話を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設に関する考え方は、変わった、やや変わったの合計が約8割であった。 【自由意見抜粋】 大変勉強になった。 さらに深く住民の意見を聞く事が良いと思う。等

豊岡市地域デザインプラン【竹野地域】

目次

- 1. 地域デザインプラン作成の趣旨 1
 - (1) 豊岡市の公共施設の現状と課題
 - (2) 地域デザイン懇談会の趣旨
 - (3) 地域デザインプラン作成の趣旨

- 2. 公共施設と共に歩む市民生活の将来像 3

- 3. 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア 6
 - (1) アイデア一覧
 - (2) 話題に挙がったデザイン案の紹介～施設機能の集約例～

1. 地域デザインプラン作成の趣旨

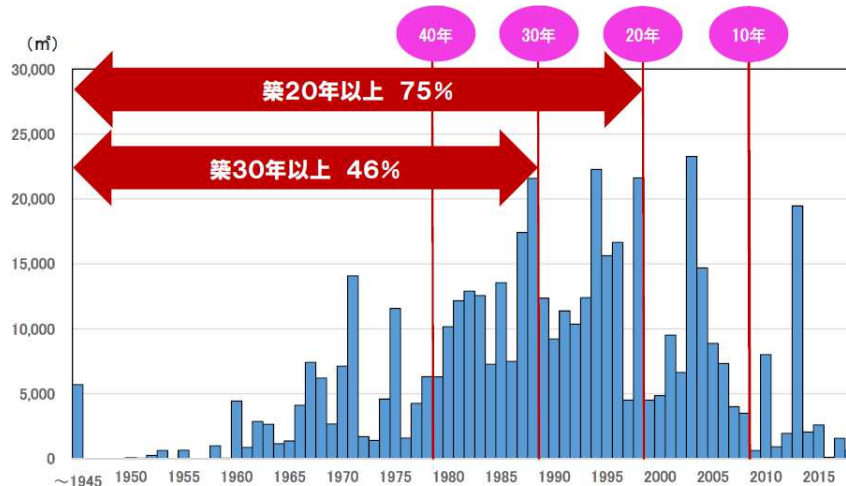
(1) 豊岡市の公共施設の現状と課題

■人口減少による財政への影響

- ・ 働き盛り世代の減少により税収が減少し、また市町合併で優遇されてきた普通交付税が縮減となった。今後、建替えなどに対する財源が一層不足する。

■保有量が多く老朽化する施設

- ・ 574 施設、総延床面積 48.7 万㎡(市民一人当たり 5.6 ㎡)を保有している。
- ・ 築 30 年を経過した公共施設が 2019 年時点で 46%あり、10 年後にはその割合が 75%になるため、今後多くの施設で改修や建替えの時期が到来する。
- ・ 現在の施設をそのまま維持・更新する場合の費用を試算すると、今後 40 年間で総額 1,828 億円(年平均約 46 億円)が必要となる。



公共施設の築年別整備状況

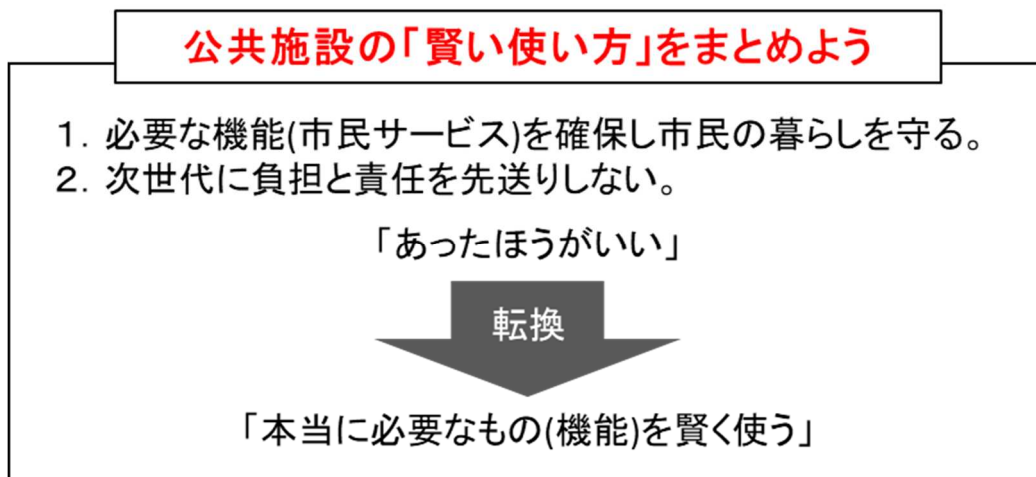
■施設保有量の数値目標

- ・ 施設の更新に必要な約 46 億円に対して、充当できる経費は 21.2 億円/年(長期財政見通し (2016 年 5 月公表)から試算)である。
- ・ 不足額の解消のためには、長寿命化(施設を有効活用して長く使用)とあわせて、40 年間で公共施設の延床面積を 34%削減することが必要となる。

今後の方針	条件	1年あたりの更新費用	40年間の更新費用の総額
長寿命化+ 延床面積の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建替え 80 年 ・ 大規模改修 40 年 ・ 延床面積 34%削減 	21.2 億円	849 億円

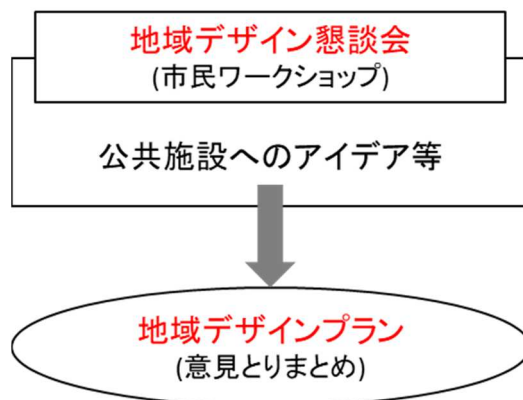
(2) 地域デザイン懇談会の趣旨

地域のまちづくりや賑わいづくりを見据えながら、地域に必要な施設・公共サービス提供機能について、ワークショップを通して対話を行うため、旧市町単位を基本に地域デザイン懇談会を開催した。



(3) 地域デザインプラン作成の趣旨

地域デザイン懇談会(市民ワークショップ)での対話を通じて生まれた、地域内の公共施設へのアイデア等を、地域デザインプランとしてとりまとめ、今後の協議やプラン推進に活用する。



2. 公共施設と共に歩む市民生活の将来像

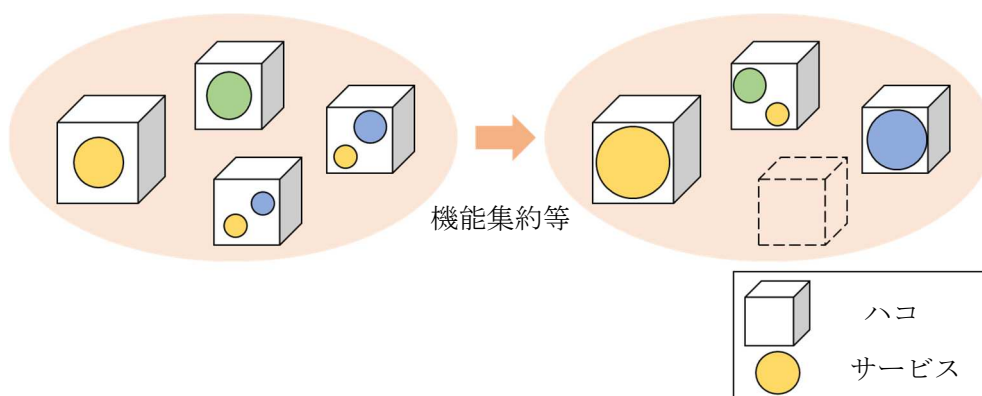
■これからの将来像「市全体」

公共施設をスリム化しよう！

～無駄を減らし、心豊かに生きていくための小さな工夫を集めよう～

■基本的な考え方

公共施設のハコは減らしても、サービス(機能)は減らさない。



■スリム化のポイント

本来の目的である「公共施設の費用の削減」のために、「公共施設の面積の削減」を指標として代用し、公共施設のスリム化を考える。

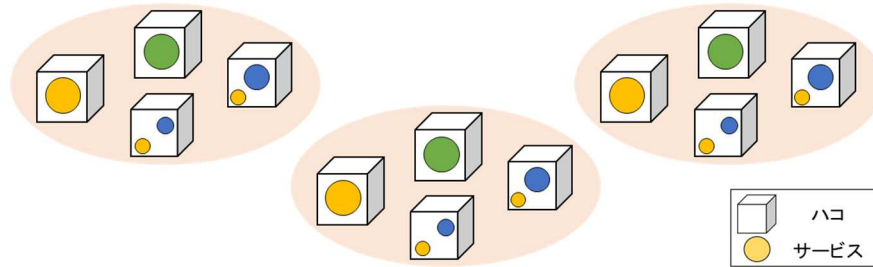


- 面積が減った割に費用が削減されない
- 面積が減った以上に費用が削減される

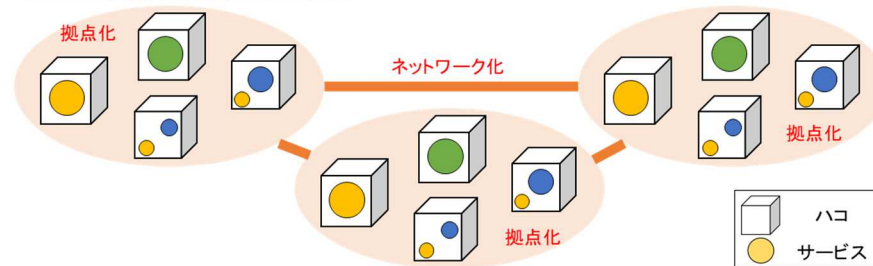
■これからの方向性

公共施設のSlim化のために、それぞれの公共施設の拠点化と機能のネットワーク化を図ることで、機能集約等が進み、公共施設のハコは削減され、本当に必要な機能のみが公共施設に残る。

STEP1 現状



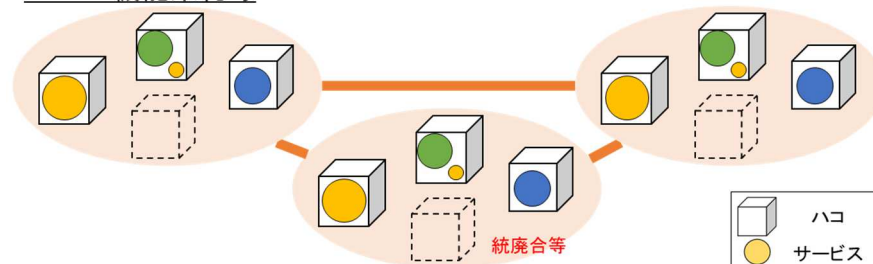
STEP2 拠点化とネットワーク化



<具体例>

機能のネットワーク化：全スポーツ施設の空き状況をネットサイトで予約
 拠点化：図書館の書物を整理する実行委員会議の開催を拠点施設で開始

STEP3 機能集約等



<具体例>

統廃合等：スポーツ施設の利用頻度に応じたハコの統廃合
 ：図書館の拠点化とハコの統廃合

■公共施設の再編に係る手法(例)

(1) 機能や施設は必要だが、保有する施設の規模や施設数を削減する必要のある施設

<p>① 統廃合</p>	<p>・設置目的が同じである同一機能をもつ複数施設を、利用状況や近接性等を考慮して統合</p>	
<p>② 多機能化 (複合化)</p>	<p>・独立施設である必要のない施設のもつ機能を地域の拠点施設に移転し、設置目的が異なる施設を複合的に利用</p>	
<p>③ 類似機能の共用化</p>	<p>・設置目的は異なるが、会議室等の類似する機能をもつ複数施設を、利用状況や近接性等を考慮して統合</p>	
<p>④ 広域化</p>	<p>・国、県、近隣市町との広域連携により、地域外の住民も利用可能な施設を共同保有・相互利用</p>	

(2) 機能は必要だが、施設を保有する必要のない施設

<p>① ソフト化 (民間移管)</p>	<p>・施設を民間事業者に譲渡する、または施設を廃止し、市民には民間施設を利用してもらう。 ・自治会等に施設を譲渡する。</p>	
<p>② ソフト化 (代替サービス)</p>	<p>・情報通信技術等を用いることにより施設を用いないサービス提供方法へ変更する。</p>	

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

ここでは、地域デザイン懇談会の各回で出された意見、検討した内容をもとに、公共施設をマネジメントする、すなわち面積を削減したり、費用を低減したりという観点に基づいたアイデアをとりまとめました。豊岡市の地域デザインプランの中心をなす内容となります。今後は、ここで整理された内容、アイデアも採り入れながら、公共施設のマネジメントが進められることとなります。

地域デザイン懇談会では、公共施設再編計画の対象施設のうち、小規模なものを除いて検討の対象としました

「参考意見」には、地域デザイン懇談会の参加者から出された意見の内、
 ・施設の維持、再編等に関するアイデア
 ・現状の利用の改善方法 等
 地域デザインプランの参考となる意見を記載しています

「参考資料」には、地域デザイン懇談会のどの回で出た意見を元にアイデアなどを整理しているのかを記載しています。詳しくは市ホームページの各回配布資料をご覧ください

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料
大分類	中分類					
01行政系施設	01庁舎等	竹野振興局	■振興局前に公園ができたことが良かった。	■振興局に統合では狭いと思う。	【アイデア】 コンセプト: 気軽に色々な人が利用する場ー「継続」 ■現状を維持する。	竹野地域 第3回 WSまとめ
	03消防施設	城崎分署竹野出張所				
02市民文化系施設	04公民館	竹野地区コミュニティセンター	■いつ、何をしているかがよくわからない。知っている人は一部になっている。 ■フラットに行けるイメージがほしい。 ■浜の高齢者にとっては遠い。	【意見】 ■月間予定表みたいなものがあれば利用する側としてはありがたく、もっと利用しやすくなる。 【意見】 ■人口の多い竹野浜地区からは高齢者には遠い。公共交通の活用に工夫が必要。	【アイデア1】 コンセプト: 質の良い公共サービスの場へー「継続」 ■施設の活用情報を発信し、利用価値を高める。 【アイデア2】 コンセプト: 気軽に色々な人が利用する地域の防災拠点の場ー「継続」 ■現状を維持する。	竹野地域 第2回 WSまとめ
		中竹野地区コミュニティセンター	■地区の会議、カルチャーセンター等で利用されている。 ■季節毎のイベント、カフェ、野菜・こんにやくの販売。 ■1階は(多い時には)週に2.3回使われ、2階は高齢者が増えているため利用されない。	■情報発信がされないと分からない。		
		竹野南地区コミュニティセンター	■活動している。 ■集会などコミュニティセンターに移行しつつあるが、距離が遠く、特に防災に関しては避難所に向かう道中が危険なため不安。			

豊岡市公共施設再編計画や公共施設カルテで整理されている施設分類を記載しています

「議論に至った背景・理由」には、地域デザイン懇談会の参加者から出されたその施設への意見の内、
 ・各施設の状況(ハード面)や利用実態(ソフト面)
 ・地域の中での認識度
 ・利用者、市民の施設に対する意向 等
 の現在の立地条件や利用状況等、議論する上での施設の背景に関する情報、参加者の生の声を記載しています

「アイデア」には、左欄の「議論に至った背景・理由」「参考意見」をもとに検討した、
 ・公共施設の面積削減などのハード面での方向性
 ・公共施設の効率的効果的な使い方(ソフト面)
 ・市民の利用促進の方法 等
 将来にわたって公共施設をマネジメントする(面積削減・費用低減等)ための市民目線、利用者目線でのアイデアを記載しています
 ただし、ここでの記載は、特定の施設に関するアイデアとしてとりまとめたものではなく、施設大分類又は中分類に該当する施設に関するアイデアとして整理しています
 併せて「コンセプト」として、公共施設の方向性を一言で表象することとしています

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料
大分類	中分類					
01行政系施設	01庁舎等	竹野振興局	<ul style="list-style-type: none"> ■振興局前に公園ができたことが良かった。 	【意見】 <ul style="list-style-type: none"> ■振興局に竹野子育てセンターを統合するのは狭いと思う。 	【アイデア】 コンセプト: 気軽に様々な人が利用する場ー「継続」 <ul style="list-style-type: none"> ■現状を維持する。 	竹野地域 WS第3回まとめ
	03消防施設	城崎分署竹野出張所				
02市民文化系施設	04コミュニティセンター	竹野地区コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ■いつ、何をしているかがよくわからない。知っている人は一部になっている。 ■フラットに行けるイメージがほしい。 ■浜の高齢者にとっては遠い。 	【意見1】 <ul style="list-style-type: none"> ■月間予定表みたいなものがあれば利用する側としてはありがたく、もっと利用しやすくなる。 【意見2】 <ul style="list-style-type: none"> ■人口の多い竹野浜地区からは高齢者には遠い。公共交通の活用に工夫が必要。 	【アイデア1】 コンセプト: 質の良い公共サービスの場へー「継続」 <ul style="list-style-type: none"> ■施設の活用情報を発信し、利用価値を高める。 【アイデア2】 コンセプト: 気軽に様々な人が利用する地域の防災拠点の場ー「継続」 <ul style="list-style-type: none"> ■現状を維持する。 	竹野地域 WS第2回まとめ
		中竹野地区コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ■地区の会議、カルチャーセンター等で利用されている。 ■季節毎のイベント、カフェ、野菜・こんにゃくの販売。 ■1階は(多い時には)週に2.3回使われ、2階は高齢者が増えているため利用されない。 	【意見】 <ul style="list-style-type: none"> ■情報発信がされないと分からない。 		
		竹野南地区コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ■活動している。 ■集会などコミュニティセンターに移行しつつあるが、距離が遠く、特に防災に関しては避難所に向かう道中が危険なため不安。 			
02市民文化系施設	05集会施設	椒地域ふるさと生きがいセンター	<ul style="list-style-type: none"> ■1Fは「ネクストグリーン但馬」と「森の学校だんだん」(畑仕事、林業、喫茶店など)が利用。 ■2Fは椒振興協議会が管理し、年1.2回の総会や消防団の活動で使用している。 ■地元の人あまり利用していない。 ■指定管理を外れた。 	【意見1】 <ul style="list-style-type: none"> ■地区の公民館として活用する。 ■地元は譲渡されても困る。 【意見2】 <ul style="list-style-type: none"> ■避難場所としては利用できる場所が他になく、コミュニティセンターは遠いため、使用する。→バリアフリーがないためから、避難所としても厳しいかもしれない(一時的としてしか難しい)。 	【アイデア】 コンセプト: 地域の防災拠点ー「検討」 <ul style="list-style-type: none"> ■地区の一時的な避難所として活用するために、施設の維持管理を検討する。 	竹野地域 WS第6回まとめ
03社会教育系施設	07図書館	図書館竹野分館		【意見】 <ul style="list-style-type: none"> ■特に子どもに多く来てもらえる取組や宣伝が必要。 →子供が来れば、親も一緒に来る。 	【アイデア】 コンセプト: 質の良い公共サービスの場へー「継続」 <ul style="list-style-type: none"> ■施設の活用情報を発信し、利用価値を高める。 	竹野地域 WS第2回まとめ
	08博物館・資料館	竹野川湊館(旧住吉屋歴史資料館)	<ul style="list-style-type: none"> ■催し事の案内(情報発信)があまりできていないように思う。 ■歴史的な建物。 ■地域コミュニティを創る場、人が集まる場となっている。 →4月から名称が変わり、人の出入多く、賑わいが増えつつある。 ■趣味の作品の展示を行っている。 ■駐車場が少なく、駅からも遠くちょっと不便。 ■地元も関心が少ない。 	【意見1】 <ul style="list-style-type: none"> ■見るだけのものが多い施設であるが、売るものを増やしてはどうか。 →名物やお土産を作ってはどうか。 【意見2】 <ul style="list-style-type: none"> ■子どもたちが集える環境づくり(将棋や工作教室)。 【意見3】 <ul style="list-style-type: none"> ■情報発信等のPRが必要。 	【アイデア1】 コンセプト: 立地や建築物を生かした、機能の集約・複合化ー「統合」 <ul style="list-style-type: none"> ■資料館としての機能だけでなく、地域住民や地域の子ども達が利用できるコミュニティスペースとして、機能の複合化を検討する。 【アイデア2】 コンセプト: 歴史的な建築物を地域資源にー「検討」 <ul style="list-style-type: none"> ■施設の情報を発信し、利用価値を高める。 	竹野地域 WS第2回まとめ 竹野地域 WS第3回まとめ

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料
大分類	中分類					
04保健・福祉施設	10健康福祉施設	竹野健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> 健康福祉センターでは健康診断をしている。 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育てセンターや竹野心身障害者小規模通所作業所を健康福祉センターに集約ができるかも。 →健診・予防接種会場としての機能を残すことが前提。 →器具は常設ではないので場所さえあればよい。 保健・福祉+子育て=充実させることができる。 →開設曜日が異なるとセキュリティの問題がある。 	<p>【アイデア】</p> <p>コンセプト: 地域の子育て・健康・福祉施設-「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健・福祉施設の機能を残しつつ、空きスペースに、子育て支援施設の機能を移転し、福祉と子育て機能を中心とした複合化を図る。 	竹野地域 第3回 WSまとめ 竹野地域 第4回 WSまとめ 竹野地域 第5回 WSまとめ
	12障害福祉施設	竹野心身障害者小規模通所作業所		<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹野健康福祉センターに集約できるかも。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト: 地域の障害・保健・福祉施設-「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健・福祉施設の空いたスペースに、障害福祉施設の作業所機能を移転し、施設の充実を図る。 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト: 地域の障害・福祉施設-「維持」</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状を維持する。 	竹野地域 第6回 WSまとめ
05医療施設	14医療施設	森本診療所	<ul style="list-style-type: none"> たくさん使っている。 往診してくれるので助かっている。 		<p>【アイデア】</p> <p>コンセプト: 地域の医療施設-「継続」</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状を維持する。 	竹野地域 第2回 WSまとめ
06スポーツ・レクリエーション施設	15観光センター	竹野観光センター	<ul style="list-style-type: none"> 土日が休みになっていて、観光協会としての役割が果たせていない。 →海水浴シーズンは土日も開いている。 開いているのかどうかわからない。 出入り口が狭く、わかりづらい。 駐車場がなく、場所的にも不便。 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 移転の方向性となっているが、北前館に入れたらどうか。 →観光センターの費用はちゃんと北前館へ 市の施設と一緒にするのともうかと思う。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト: 地域の観光資源-「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の施設に移転し、機能の向上、管理を一元化することで、施設の多様化を図る。 <p>【アイデア2】</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光施設の機能を集約することで、情報発信の強化を図る。 	竹野地域 第3回 WSまとめ 竹野地域 第4回 WSまとめ 竹野地域 第5回 WSまとめ 竹野地域 第6回 WSまとめ

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料
大分類	中分類					
06ス スポーツ・ レクリ エーショ ン施設	16ス スポーツ施 設	竹野多目的屋内 運動広場	<ul style="list-style-type: none"> ■日中はグランドゴルフとゲートボールで利用。夜は開いている。 ■こども園は無料で使える。 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■竹野子育てセンターのグラウンドの代用施設として利用できるかも。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト: 気軽に様々な人がスポーツを楽しめる場ー「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■子育て支援施設のグラウンド機能を移転し、子育ての機能複合化を図る。 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト: 気軽に様々な人がスポーツを楽しめ、集える場ー「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ施設としての機能だけでなく、地域の避難施設、集会所の機能ももたせ、複合化を図る。 <p>【アイデア3】</p> <p>コンセプト: 気軽に様々な人がスポーツを楽しめる場ー「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■老朽化したスポーツ・レクリエーション施設との複合化を図り、施設の機能を強化する。 <p>【アイデア4】</p> <p>コンセプト: 「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■老朽化したスポーツ・レクリエーション施設を閉校となる学校施設の体育館、プールを活用し、機能を分散する。 <p>【アイデア5】</p> <p>コンセプト: 「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■竹野地区に限らず近隣の体育施設などを代用する。 <p>【アイデア6】</p> <p>コンセプト: 気軽に様々な人がスポーツを楽しめる場ー「継続」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ施設としての現在の機能を拡充し、利用価値を高める。 <p>【アイデア7】</p> <p>コンセプト: 「譲渡」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■民間による運営の可能性も検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 竹野地域 WSまとめ 第2回 竹野地域 WSまとめ 第3回 竹野地域 WSまとめ 第4回 竹野地域 WSまとめ 第5回 竹野地域 WSまとめ 第6回
		竹野中央公園	<ul style="list-style-type: none"> ■土日は使われている。 ■管理のために柵をしていて自由に使えない。 ■利用状況が分からない。 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ナイター仕様があれば利用が増えるのではないかと。 		
		中竹野ふるさと館	<ul style="list-style-type: none"> ■金土日は使われている。 ■小学校の体育館だと思っていた。 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■竹野B&G海洋センターの移転先を中竹野の中竹野ふるさと館に移した方が好ましい。 →南地区からも利用しやすい。 ■小学校の体育館を使うにも管理を考える必要がある。 		
		竹野B&G海洋センター	<ul style="list-style-type: none"> ■設備はプール、体育館、格技場。 ■夜は毎日利用されており、平日昼は高齢者が利用している。 ■スポーツ施設として色々な種目のものが集約されている。 ■利用者がいる限り、引き続き使えるようにしてほしい。 ■子どもの将来を考えれば必要性は高い。 ■教育の場だから費用対効果としては厳しい。 ■ここがないと試合を1つの拠点でできなくなる(バレーコートが2面とれる。) ■中竹野・竹野南の人には使いづらいところにある。 ■場所はよく、眺めがいい。 ■避難場所としては遠い。 ■全但バスが指定管理、企業による一元管理→避難用に設備を持っている。 	<p>【意見1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地区の集会場所や避難所としての使えるのでは。 <p>【意見2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■閉校となる中竹野小学校と竹野南小学校の体育施設を活用し、B&G機能を分散する。 →今の場所でもなくてもよい。 →竹野南小学校・・・プールと体育館(空手・柔道) 中竹野小学校・・・体育館(バレー・バスケ・剣道) <p>【意見3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■温泉施設、商業施設、ウェルストークなどのフィットネスクラブを取り入れる。 <p>【意見4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■B&Gを同じ機能で建替えれば誰もが納得してくれそう。 <p>【意見5】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■中竹野に移した方が好ましい。 →体育館があり、南地区からも利用しやすい。 		

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料
大分類	中分類					
06スポーツ・レクリエーション施設	17レク施設	東大谷野外活動施設(たけのこ村)	<ul style="list-style-type: none"> ■夏と5月の連休にはよく使われている。→年間通しての利用が課題。 ■コテージが立派、夏のコテージ利用は予約でいっぱいとなる。 ■昔は5年生が自然学校で利用。→劣化しているから今は使っていない。 ■管理棟、今は使われていない。(昔は喫茶店があった) ■動物が多く出る。→整備されていないため危険。 ■ほとんど外部の人が利用、住民の利用が少ない。→豊岡市に住んでいる人に使ってほしい。 	<p>【意見1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間で使えるような工夫が必要。→野外音楽祭やイベント、川で魚のつかみ取り、子どもと高齢者が一緒に使える機能。春秋の利用を増やす仕組みを作るべき。(春:山菜、天ぷら 秋:月見会、星空、虫の音) →選鉱場跡をコテージと合わせて観光として活用できないか。 →整地され安全になれば利用は増やせる。 <p>【意見2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■宣伝をもっとするべき。(インスタグラムなど) <p>【意見3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■民間で公募したらいいのでは。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト:地域のレクリエーション施設-「継続」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新たな観光機能を強化し、利用価値を高める。 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト:「譲渡」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■民間による運営の可能性も検討する。 <p>【アイデア3】</p> <p>コンセプト:地域のレクリエーション施設-「継続」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■現状を維持する。 	<p>竹野地域 WSまとめ 第2回</p> <p>竹野地域 WSまとめ 第3回</p> <p>竹野地域 WSまとめ 第4回</p> <p>竹野地域 WSまとめ 第5回</p> <p>竹野地域 WSまとめ 第6回</p>
			竹野子ども体験村	<ul style="list-style-type: none"> ■自然学習 課外授業、塩づくり。 ■県外からの人(学校)がある。 		
	18温泉施設	竹野北前館	<ul style="list-style-type: none"> ■温泉、景色が良い、海が見える、朝日が見えて夕日が見える! ■地元の人には風呂利用が多い。→開館時間を早くしてほしい。もっと長く開けてほしい。 ■温泉の源泉、状況を知りたい。 ■玄関が海側で、やっているのかわからない、入口がわかりづらい。 ■レストランが利用しづらい。→地域の人(特に高齢者)が食べやすいものを提供してほしい。・営業が昼の時間だけ(11:00~14:00、15:00)待ち時間が長い。 ■観光インフォメーションセンターが暗い、もっとPRするべき。 ■売店の品数を増やしてほしい。 ■会議室がある(3,000円/1時間くらい) ■北前船の資料館があるのにアピールできていない。 ■商売する気がない。 	<p>【意見1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■観光の中心施設となってほしい。→観光センターを北前館に入れたらどうか。 →ロケーションをもっと生かすべき。(宣伝) <p>【意見2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■温泉以外の利用ができたら良いのでは。→ワーケーションの拠点として活用。→気軽に入れる食事処があれば。(営業時間、メニューを地域性のあるものにする。) →北前船、文化財が使われていないため展示・宣伝する。 →プロジェクションマッピング。 <p>【意見3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■経営方法を検討するべき。→株式会社であるので、もっと儲けようとする姿勢が必要、民間を入れるべき。→民間だと経営が難しいため市でやるしかないが、民間が意見を言いにくい。→地元の方の利用を考えたサービスへ。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト:地域の観光施設-「継続」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■観光機能を集約し観光の中心とする。 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト:「譲渡」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■施設を維持するために、維持管理費用を捻出できるように、公共と民間の共存についても検討していく。 	<p>竹野地域 WSまとめ 第3回</p> <p>竹野地域 WSまとめ 第4回</p> <p>竹野地域 WSまとめ 第5回</p> <p>竹野地域 WSまとめ 第6回</p>
07産業系施設	19産業系施設	農林産物加工研修施設(多目的研修施設)	<ul style="list-style-type: none"> ■週に2回、こんにやくや味噌(季節による)を製造している。(受注生産) →休暇村、ホテル、民宿などで販売している 有名。 ■4人でやっている。忙しい時はお手伝いを頼むこともある。 ■コロナ前はこんにやく作り体験教室もしていた。→他のコミュニティや地域おこし協力隊、中学生が参加。 ■区長会が指定管理。 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■委託管理費なしでは維持が難しい。→地域に譲渡されてしまうと現在の委託管理費がなくなってしまうのではと危惧している。 	<p>【アイデア】</p> <p>コンセプト:地域の資源-「検討」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■施設を維持管理していくために、運営方法を検討する。 	<p>竹野地域 WSまとめ 第1回</p>

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料
大分類	中分類					
08学校 教育系 施設	21中学 校	竹野中学校		【意見】 ■B&G海洋センターの剣道を竹野中学校で代用する。	【アイデア】 コンセプト: 地域に開かれた体育施設ー「統合」 ■学校教育系施設の体育施設を老朽化したスポーツ・レ クレーション施設の機能の移転先とする。	竹野地域 第3回 WSまとめ 竹野地域 第4回 WSまとめ 竹野地域 第5回 WSまとめ
	22小学 校	竹野小学校	■現竹野中学校の敷地に小中一貫校として移転したと しても、竹野浜地区に避難所は必要。 ■なくなるのはもったいない。 ■プール…B&G、各小学校にあるが、中竹野小学校・ 竹野南小学校が閉校し、竹野小学校が竹野中学校敷 地に移転したとすると、竹野からプールがなくなってい ます。 →現竹野小学校にプールは残るかもしれないが、誰が 管理するのか不明。 ■休日、子どもと遊ぶために学校が借りられるのか。 →身近なところでどのように遊べるのか情報がほしい。	【意見1】 ■竹野小の跡地にB&Gの代替施設として利用出来るの では。 →学校のプールで代替するのも少し違和感あり。 →子どもたちの意見も聞いた方がよいのではないか。 →プールは一般に開放されて、使用できる期間がのびれ ばB&Gの代用はできそう。 【意見2】 ■竹野地区の避難所としての利用。 →竹野中学校敷地に移転すると、ふれあい会館もなくな る方向であり、竹野地区での避難所がなくなるので、現場 所に残す方がよいのでは。	【アイデア1】 コンセプト: 地域に開かれた体育施設ー「統合」 ■学校教育系施設の体育施設を老朽化したスポーツ・レ クレーション施設の機能の移転先とする。 【アイデア2】 コンセプト: 「譲渡」 ■立地に合わせた利活用(民間利用、リース契約など) を検討していく。 【アイデア3】 コンセプト: 地域の防災拠点ー「譲渡」 ■地区の避難所として利用できる協定を民間企業と結 ぶなど、地域と一体化した活用を検討していく。	竹野地域 第4回 WSまとめ 竹野地域 第5回 WSまとめ 竹野地域 第6回 WSまとめ
		中竹野小学校	■小学校が閉校された後、学校の跡地がどうなるのか 気になる。地域のため、地域の活性化に役立つような 利用をしてほしい。 →若い人が増える仕組みが必要。 ■将来の免許返納を考えると、公共交通を良くしてほしい(乗合タクシー) ■プール…B&G、各小学校にあるが、中竹野小学校・ 竹野南小学校が閉校し、竹野小学校が竹野中学校敷 地に移転したとすると、竹野からプールがなくなってい ます。	【意見1】 ■跡地利用の検討が必要 →住民では維持できない、外の人に貸してもいいので は。 →ホテル、レストラン、オフィス、道の駅、旅行者向け宿泊 施設、ジビエを使った施設、都市部の小中高向けの研修 施設、不登校者向けの施設。 →中竹野小学校跡地を子育てセンターにできないか →企業、多目的利用。(立地に合わせた活用方法を) 【意見3】 ■地区ごとに公共の拠点は必要。(一次避難できる)		
		竹野南小学校	■眺めがいい。夜は怖く、鹿がいる。 ■芝生の管理大変、雨が溜まる。 ■残したら子どもの負担が大きいのでは。 ■防災としては必要。 ■プール…B&G、各小学校にあるが、中竹野小学校・ 竹野南小学校が閉校し、竹野小学校が竹野中学校敷 地に移転したとすると、竹野からプールがなくなってい ます。	【意見1】 ■跡地利用の検討が必要 →デイサービス、(介護施設)、飲食、移住者向けの住 宅、移住者や障害の方が働く場所。 →企業、多目的利用。(立地に合わせた活用方法を) 【意見2】 ■地区ごとに公共の拠点は必要。(一次避難)		

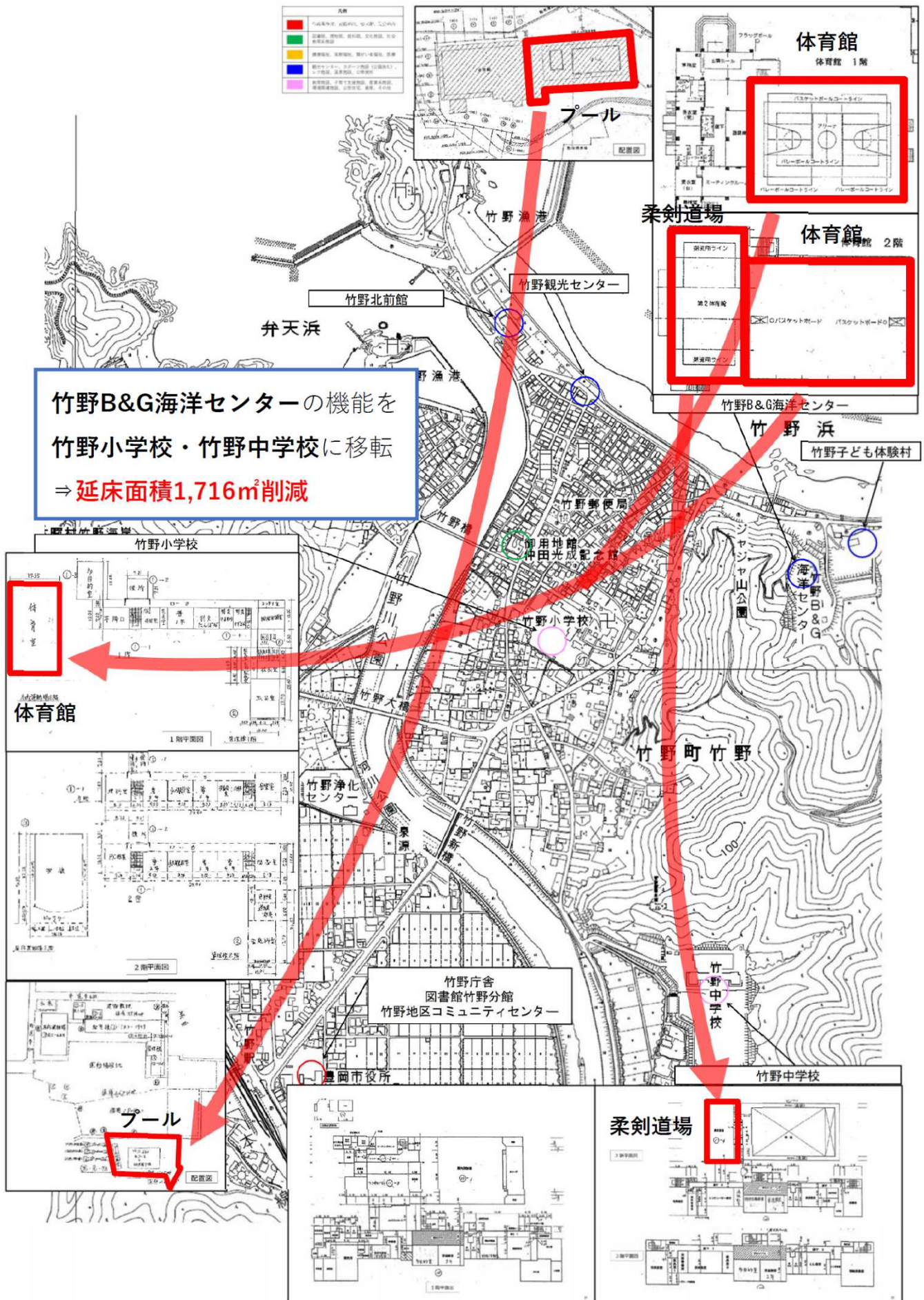
3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料	
大分類	中分類						
09子育て支援施設	25保育園	森本へき地保育園	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の保育園として地元の人に良くしてもらった経験がありとてもよかったので、なくなるのが残念。 ■地区内に子供はいるが、保育園の時間が早く(迎えが16:30)働いている人は職場の近くなど他の保育園に預けている。 	<p>【意見1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■竹野放課後児童クラブの移転先として森本へき地保育園を活用できないか。 <p>【意見2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■竹野子育てセンターを森本保育園に移転してもよいのでは。 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト: 質の良い公共サービスの場へ「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■子育て支援施設の跡地を老朽化した子育て支援施設の機能の移転先とする。 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト: 質の良い公共サービスの場へ「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■子育て支援施設の跡地を放課後児童クラブとして活用する。 	竹野地域 第2回 WSまとめ 竹野地域 第3回 WSまとめ	
	26こども園	竹野認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ■バスがまだ通ってないため、今は送り迎えを必ずしないとイケない。 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■竹野子育てセンターを竹野健康福祉センターに集約した場合、竹野認定こども園のグラウンドを利用することができるかも。 	<p>【アイデア】</p> <p>コンセプト: 質の良い公共サービスの場へ「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■隣接するその他の保健・福祉施設やスポーツ・レクリエーション施設と連携する。 	竹野地域 第3回 WSまとめ 竹野地域 第4回 WSまとめ 竹野地域 第5回 WSまとめ	
	27放課後児童クラブ	竹野放課後児童クラブ(竹野小学校内)	<ul style="list-style-type: none"> ■スペースが狭い。 ■利用者が増えている。 ■小学校合併後が心配。 	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■竹野小統合後、竹野南地区から通う子供たちのためにも、森本へき地保育園を活用できないか。 	<p>【アイデア】</p> <p>コンセプト: 「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■子育て支援施設の跡地を放課後児童クラブとして活用する。 	竹野地域 第2回 WSまとめ	
		中竹野放課後児童クラブ(中竹野ふるさと館内)					
		竹野南放課後児童クラブ(竹野南小学校内)					
	28その他子育て支援施設	竹野子育てセンター	<ul style="list-style-type: none"> ■新生児～3.4才が対象。 ■子育てセンターは子どもがいれば必ず関わるので子育て施設は必要。 ■小さい子を連れて外で遊べる場所としては必要。 ■子育て世代の拠り所、子どもが少ないので親同士がふれあえる唯一のところ。 →竹野だけでなく市内のどこからでも利用している。 ■リニューアルした、床暖房が良い。 ■電車が来て、子どもの興味という点で機能的にはよい。 ■耐震基準をみたしていないことが、子どもの施設としてはおかしい。 	<p>【意見1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■健康福祉センターや認定こども園に移転できないか。 →歩道がなく危ない →一緒にしたら、集まっているから見守りやすく、人件費削減にも繋がるかも。 →老人ホームも近くにあるため関わりが持てるかも <p>【意見2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■中竹野小学校跡地を子育てセンターにできないか(体育館あり、運動場あり)。 	<p>【アイデア】</p> <p>コンセプト: 「移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■子育て支援施設は地域に必要なため、屋内外の十分な遊び場を確保できる閉校した学校施設や近隣の施設の空き部屋を活用し、機能を移転する。 	竹野地域 第3回 WSまとめ 竹野地域 第4回 WSまとめ 竹野地域 第5回 WSまとめ 竹野地域 第6回 WSまとめ	
	10公営住宅	29公営住宅	草飼テラス住宅				
			太田住宅				
轟住宅							
森本住宅							

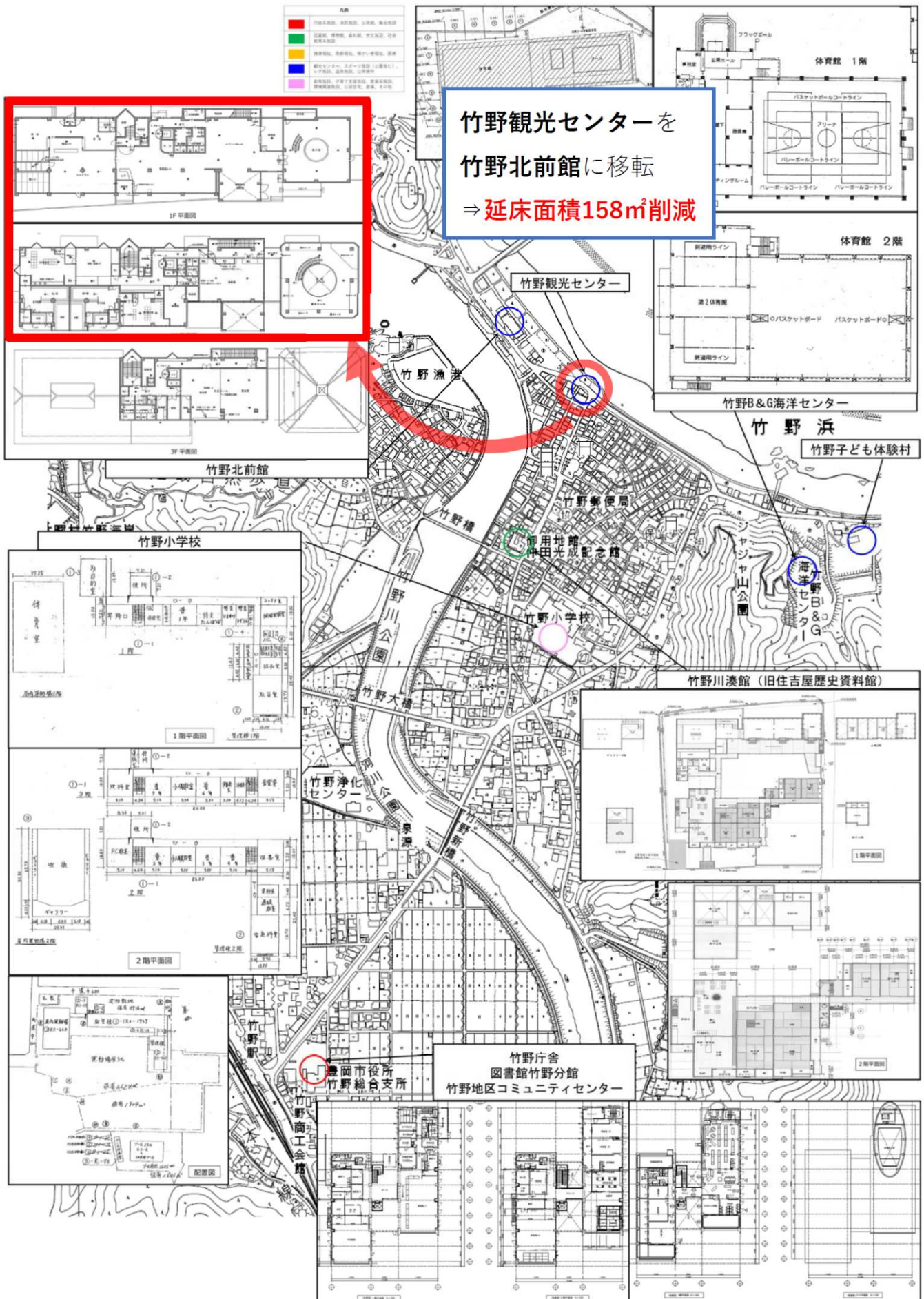
【総論】

- ・廃止、統合化するにあたり、地区の防災機能として十分満たしているかどうか検討していく。
- ・施設を活用するためにも情報を発信し、利用価値を高める方法を検討し、実践していく。

3-(2). 話題に挙がったデザイン案の紹介～施設機能の集約例～ 竹野 B&G 海洋センター・竹野小学校・竹野中学校



3-(2). 話題に挙がったデザイン案の紹介～施設機能の集約例～ 竹野観光センター・竹野北前館



3-(2). 話題に挙がったデザイン案の紹介～施設機能の集約例～ 竹野子育てセンター・竹野健康福祉センター

